

授 業 科 目 名	初等教科研究・図画工作 I						
サブタイトル	つくること、みることの楽しさを学ぶ						
授 業 区 分	専門教育科目	単 位 数	1 単 位	開講時期	春学期	出席要件	4 / 5
担 当 教 員	木村早苗					授業形態	演習
質問受付の方法	オフィスアワーとして研究室に掲示。または、授業の前後で受け付ける。						
到達目標と学習の成果	到達目標 1) 目的 子どもの心身の発達・表現の豊かさ、子どもを取り巻く環境等について踏まえ、製作や教材開発の実践から図画工作における基本的な知識・技能を修得することを目的とする。 (2) 授業構成と到達目標 ①幼児や児童の表現・鑑賞の発達について学修し、造形活動に関する実践力を身につけ指導力の向上を図ることができる。 ②素材や道具について適切な使用方法を理解し、その方法を発展的に活用する力を身につけることができる。 ③鑑賞の意義について理解し、広い見識で造形・美術に興味を持ち、他者に伝えることができる。						
	学習成果 (1) 幼児や児童の表現・鑑賞の発達について理解し、造形活動における指導力を身につけることができる (2) 素材や道具について適切な使用方法を理解し、その方法を発展的に活用する力を身につけることができる。 (3) 鑑賞の意義について理解し、広い見識で造形・美術に興味を持ち、他者に伝えることができる。						
ディプロマポリシーとの関連	(1) 児童学に興味・関心を持ち、子どもたちに関する専門的知識と理論および技能を修得し、実践力を身につけることができる。 (2) 初等科研究図画工作 I はカリキュラムマップの「幼児教育を探究する」の2年「保育の理論と実践力を身につけよう」に位置づいている。						
授業の方法	①個人、グループでの製作、教材開発を通し、目標に応じた造形活動を行う。 ②各課題の最後に、展示と鑑賞会を行う。 ③授業の内容をドキュメンテーションブック（各課題の内容を写真・図・言葉を用いまとめ考察したもの）にまとめる。						
テキストと参考図書	教科書 小学校学習指導要領解説・図画工作編 日本文教出版 平成29年7月						
評価の要点	以下の点などで総合的に評価をする ①作品と製作過程の記録を考察しまとめたドキュメンテーションブックの内容で評価する ②発表の内容 ③各課題の目標到達度						
評価方法と採点基準	①予習で得た内容と授業で取り組んだ内容、理解したことを考察しまとめたドキュメンテーションブック (90%) ②作品発表 (10%)						
履修上の注意事項や学習上の助言など	・美術館に行き鑑賞活動も行う ・指定された用具は忘れないようにする。 ・課題を探究し実践的に解決する能力を養うのが授業のねらいのため、積極的に楽しんでやってみましょう。						

授業回数別教育内容		身につく資質・能力	予習・復習等
1回	ガイダンス ・学修を通して何が身につくのか理解し、自分の目標を設定する ・授業内容と学修方法、提出物（ドキュメンテーションブック）と評価について把握する	・図画工作科の概要理解 ・15回の授業を見通す力	予習：30分 シラバスを見る 復習：30分 ドキュメントまとめ
2回	描画表現（1）絵の具遊び モダンテクニック ・小学校図画工作で使われる基本的な描画材を使い表現を試みる ・モダンテクニックのスバッタリング・デカルコマニー・パチック・ステンシルを中心に行う	・基本的な描画材、技法を扱う力	予習：30分 モダンテクニックについて調べる 復習：30分 ドキュメントまとめ
3回	描画表現（2）絵の具遊び モダンテクニック ・描画表現（1）で学修したことを踏まえ表現する	・基本的な描画材を活用して表現する力	予習：30分 製作 復習：30分 ドキュメントまとめ
4回	描画表現（3）絵の具遊び モダンテクニック ・描画表現（2）で学修したことを踏まえ表現する	・学んだ技法を応用する力	予習：30分 製作 復習：30分 ドキュメントまとめ
5回	紙工作（1） ・「飛び出すカード」製作 ・立体の基本形と紙の特性を理解し、平面である紙から様々な立体造形ができることを試み、制作する	・道具（はさみ）の使い方 ・発想力と構想力	予習：30分 飛び出すカードについて調べる 復習：30分 ドキュメントまとめ
6回	紙工作（2） ・贈る相手を想定して「飛び出すカード」を製作	・素材の特性理解 ・他者を想う力	予習：30分 製作 復習：30分 ドキュメントまとめ
7回	紙工作（3） ・贈る相手を想定して「飛び出すカード」を製作 ・「飛び出すカード」の鑑賞	・作品を発表する力 ・他者の作品から学ぶ力 ・情報機器の活用	予習：30分 製作と鑑賞の準備 復習：30分 ドキュメントまとめ
8回	粘土造形（1） ・粘土の基本的な使用方法を理解する	・立体表現の理解 ・イメージ力	予習：30分 粘土の作品について調べる 復習：30分 ドキュメントまとめ
9回	粘土造形（2） ・テーマに合わせ、イメージした内容を粘土を用い立体で表現する	・イメージを表現する力	予習：30分 製作 復習：30分 ドキュメントまとめ
10回	粘土造形（3） ・粘土の特性を理解し、作品を完成させる	・粘土の特性を理解 ・完成させる力	予習：30分 製作 復習：30分 ドキュメントまとめ
11回	粘土造形（4） ・作品の鑑賞会を行う	・鑑賞力と批評力 ・作品を発表する力 ・情報機器の活用	予習：30分 鑑賞の準備 復習：30分 ドキュメントまとめ
12回	グループ製作（1） ・身の回りのものを使ってグループ製作を行う（新聞紙など）	・身の回りの素材に眼を向ける力 ・協力する力	予習：30分 製作 復習：30分 ドキュメントまとめ
13回	グループ制作（2） ・グループで協力し製作を行う	・素材から発想し形にする力 ・協力する力	予習：30分 製作 復習：30分 ドキュメントまとめ
14回	グループ制作（3） ・作品の発表と鑑賞を行う	・プレゼンテーション力 ・鑑賞力 ・他者の作品から学ぶ力 ・情報機器の活用	予習：30分 発表の準備 復習：30分 ドキュメントまとめ
15回	まとめ ・これまでの授業内容を振り返る	・成果を振り返る力	予習：30分 これまでの学修を振り返る 復習：30分 振り返りまとめる
試験	ドキュメンテーションブックの提出 春学期に行った全ての題材についてまとめたドキュメンテーションブックを、指定された日時に提出すること		